

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:人間科学研究科・人間科学部

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成26年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成26年度は、「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」の具体案を作成し、外国語学部の学生が文系他学部の課程を副専攻として履修できるプログラムを平成27年度から実施する体制を整えるなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、G30英語コース専門教育科目の国際交流科目としての登録数を昨年度の2科目から13科目に増加させ、一般学生の受講生が4名から204名に急増するなど、成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成26年度は、所属教員が、平成26年度のサントリー学芸賞と澁澤賞をそれぞれ受賞したほか、大学院生が第5回(H26年度)日本学術振興会育志賞を受賞するなど、学外において若手研究者の研究成果が高く評価されており、成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成26年度は、豊中市と気仙沼市の地域住民と連携して、防災プロジェクトを進め、その成果である「豊中国際救援マップ」と「“気仙沼”震災伝承マップ」が、第5回防災コンテスト(独立行政法人防災科学技術研究所主催、内閣府・文部科学省後援)で高い評価を受け、優秀賞を受賞するなど、成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営 以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成26年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成26年度は、ミッションの再定義に基づき、2専攻を1専攻にし、4学系体制にすること、新たに未来共創センターを設置すること、これらの組織改編に伴って、学系の枠を超えた教員の異動(リシャッフル)を実施することを決定したほか、箕面キャンパスにある研究室を持つ10名の教員の研究室等を吹田キャンパスの部局建物内に確保し、平成27年7月までに、移転することを決定するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は特筆すべき進捗状況にあると判断できる。引き続き、現行の取り組みを維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成26年度は、「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」の実施体制の整備、ミッションの再定義に基づく組織再編など、特筆すべき取り組みを行っている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>